

# かわせし市議の奮戦記

横浜市会では10月3日、10月20日、2016年度決算特別委員会が行われました。

突如の解散・総選挙とはいえ、国政選挙と市議会の同時進行は初めての経験です。私は12日の温暖化対策・環境創造局審査では、脱炭素社会に見合うCO2削減目標、豪雨浸水対策、たちばなの丘公園の整備等について、また、16日、政策局審査では地域の交通不便施策について、旧上瀬谷通信施設跡地利用について等の質問をしました。

## 地域交通サポート事業への財政支援を

横浜市現行の中期計画(2014年～2017年)に地域交通の充実を目指すとした「地域交通サポート事業」があります。地域住民がグループをつくり、生活に密着した交通手段を導入・運行するといふもので、道路局が窓口となり、導入までの活動支援するものです。しかし運行費などへの財政的な支援は全くありません。

この間、道路局に31のグループが登録されました。その内、本格運行しているのは12グループで、実証運行は4グループ、残り15グループは運行に至っていません。運行に至らない



フクロウの生息する公園の保護を  
旭区と保土ヶ谷区にまたがるたちばなの丘公園では、フクロウが生息する等、貴重な自然環境が残されています。



たちばなの丘公園

円補助金が支出されました。高齢化の進行に伴い交通不便地域が広がっています。多くの地域で交通手段の確保に懸命に取り組んでいるものの、現在の「地域サポート事業」の仕組みでは、地域で一生涯に取組んでいるにもかかわらず、採算面で見通しがなければ事業化できません。生活交通バス維持路線と同じように、地域交通サポート事業にも財政的支援をすべきだと、質しました。そして今後、中期計画策定に盛り込むよう副市長に求めました。副市長は「地域交通の維持、充実については、大事な課題だと認識している。」と答弁しました。

## みんなちがって みんないい

# あゆみのロードウォッチ



ご支援ありがとうございます  
ございました

日本共産党 比例南関東ブロック  
今村あゆみ

総選挙結果は日本共産党の議席が減り残念ですが、神奈川県6区では、市民と野党の統一候補が勝利できました。みなさんのご支援に深く感謝いたします。私は、ようやくみなさんと顔なじみになり、「一緒に闘えることを楽しみにしていたので、残念な思いがありますが、市民と野党の共闘」が実現し勝利したことを喜びたいと思います。

私の国政への初挑戦は、突然の解散総選挙と野党第一党の解散劇で本番突入。そんな中で日本共産党は選挙方針も政策もすでに決まっております。ぶれずに揺るがず一直線。私自身は公示直前小選挙区の立候補取り下げ

## 市民との共闘 共産党支援で

### 強壁に風穴

共産党白根後援会長・ロックの会事務局長 河野 勝

7月の市長選で伊藤ひろたかさんを市長に」と、市民と野党が勢ぞろいした支援は初めてのことでした。ロックの会はこの経験を引き継ぎ、衆議院選挙に向けて今村さん、青柳さんと話し合いを続けてきました。そこへ急ぎよの解散・総選挙です。

共産党は大局的見地から、小選挙区6区予定候補として活動してきた今村あゆみさんを下ろし、比例区候補に変更する決断をしました。

ロックの会には民進党が3分裂する状況の下、青柳陽一郎さんと粘り強く話し合い、①安民法制の廃止、立憲主義の実現を目指す。②安倍政権下での憲法改正を阻止する。③希望の党へ入党しないこと。④青柳陽一郎は衆議院神奈川第6区野党統一候補として当選後にかながわロックの会との政策協議に応じる。の4点について10月9日